

各 位

2015年4月20日
株式会社イオンファンタジー
代表取締役社長 片岡 尚
(コード番号 4343)
広報・IR室 菅原 裕之
(電話 043-212-6203)

2016年2月期 3年度の営業概況

1. 業績の進捗

3月度(2015年3月1日～2015年3月31日)の国内単体の営業収益は、34億79百万円、前期比86.3%となりました。

※月次の数値は、財務諸表作成基準での月次決算を実施していないため、管理会計上(未監査)の数値です。

2. 月次売上高の前期比伸び率の状況

<国内単体> (単位：%)

	3月度	
	全店伸び率	既存店伸び率
遊戯機械売上	90.2	89.9
商品売上	77.4	77.8
遊戯施設売上計	86.9	86.8
売上高合計	86.3	87.0

※既存店伸び率は昨年に対し、土曜日と祝日が減少し火曜日、金曜日が増加しており、その影響は7.0%の減少となり、3年度の既存店の趨勢は94.0%となります。

3. 営業の概況

3月度は、前年に対し土曜日と祝日が減少する曜日まわりになり、その影響は7%のマイナスとなります。従って、3年度の遊戯機械売上の既存店伸び率の趨勢は96.9%と消費増税吸収分程度のマイナスになりました。依然としてカードゲームが中心の商品売上高は厳しい状況が続いておりますが、3月中旬から実施した既存店の遊戯機械改廃(入替え)において人気機種拡大を進めており、売上高全体の趨勢は回復基調にあります。

4. 出退店の状況

今期(2015年3/1～2015年3/31)は、イオンファンタジーキッズーナ イーアス札幌店が開店いたしました。(2015年3月度末国内店舗数：320店舗)

【参考情報：海外子会社の既存店売上伸び率の状況】

(単位：%)

	3月度					
中国	99.4					
マレーシア	107.2					
タイ	101.4					

注：中国は2014年11月度から会計処理の変更により既存店売上伸び率は変動しております。2014年10月までと同様の会計処理に置き換えた2015年3月度の伸び率は118.2%となります。

(IR情報を含め当社の各種情報は、当社ホームページで随時お知らせしております。http://www.fantasy.co.jp)

以上